

赤土が付いた掘りたての新玉ねぎ。
みずみずしさが詰まったその束はずっしりと重い。



島原の 赤土を 踏みしめて

江戸時代の島原の乱の後、山を開墾して作られた段々畑。
赤土に覆われたこの地で、さまざまな野菜を有機栽培する
長崎有機農業研究会（長崎県南島原市）の
皆さんを訪ねました。



やさしい半島 長崎・島原



種類も量も 豊富な産地

霧が立ち込める海に薄っすらと見える天草下島、足元に広がる赤茶や深緑、黄緑などの色に染まった段々畑。「濃い緑が玉ねぎ、明るい緑がじゃがいもの畑やね」と、犬の散歩で通りかかった地元の人が見えてきました。ここは、長崎県最高峰の雲仙岳が中心にそびえる島原半島の最南端、長崎県南島原市。所狭しと並ぶ畑が、野菜の一大産地だということ堂々と宣言しています。

「長崎」と聞いて思い浮かべるのはカステラや魚などで、野菜はなかなか出てこないかもしれません。しかし、全国における生産量でじゃがいもは2位、玉ねぎは5位[※]。多い生産量で、幅広い品目を栽培している地でもあります。大地を守る会でも、新玉ねぎや新じゃがいもをはじめとして、長崎県産の野菜が届くことも

よくあるでしょう。長崎県南島原市にてメンバー48名という大所帯で、さまざまな野菜を有機栽培しているのが長崎有機農業研究会です。

赤土とともに 泣き、笑う

海を望む畑のなだらかな斜面を登って来たのは、松尾和昭さんと息子の康憲さん。寒い日と暖かい日を繰り返しながら気温が上がる3月、畑では旬を迎えた新玉ねぎが収穫を待ちわびています。「初物」になって高い価格がつくこともあるから、1月に新玉ねぎを収穫する所もあるけど、早すぎだと思ふ。やっぱり3月に穫れるのは品質が安定しとるし、一番おいしかよ」。そう言いながら2人は収穫を始めました。江戸時代に起こった島原の乱の後、主に小豆島と北九州からの移民が山を開墾して作り上げた島原の段々畑。ゆえに、傾斜が多く、所有する畑の位置も

1 江戸時代の島原の乱の後、山を開墾して作られた長崎県南島原市の段々畑。

2 斜面で新玉ねぎを一つ一つ手で抜いて収穫する松尾和昭さん(右)と息子の康憲さん(左)。



長年、流通の仕事に就き、趣味が植物を育てることだったこともあり、10年前に就農した田口康文さん。「心地が良ければ、植物はそこでどんどん成長していきますよ」。

3 ミニトマトは一粒ずつ手で収穫するので、手はトマトのアクで真っ黒になります。

4 16歳の時から農業を行ってきた小田原一幸さんと妻のしおみさん。



点々としています。そして、島原特有のもう一つが赤土です。「この赤土は粘りがあって、作業するのが大変。作物や手にくっつくし、雨が止んでもなかなか乾燥しない。でも、土の密度が濃い分、ゆっくり育って味がのるけんね」と松尾さん。赤土から一つ一つ手で抜いた、ずっしりと重い新玉ねぎの束を持ち上げました。息子の康憲さんが茎を切り取ると、その断面からは水分が滴り、玉ねぎが水分や栄養をぎゅっと蓄えていることが見て取れます。作物も人も、赤土とともに泣いて笑ってきたからこそ味わい深いのです。



山の中腹にあるハウスの中では、小田原一幸さん・しおみさん夫婦がミニトマトの収穫の真っ最中でした。「なんとかやっています」と笑う小田原さんは、農業50年、トマト栽培31年のベテランで、長崎有機農業研究会の発足メンバーの1人でもあります。発足のきっかけは、みかんへの農業散布後の体調不良と、農業に耐性のある病害虫の発生。水俣病などの公害、有吉佐和子の著書『複合汚染』やレイチェル・カーソンの著書『沈黙の春』などにもふれ、農業や化学肥料を使わない栽培を25人で始めたのでした。「特に最初の何年かは作物がぜんぜん穫れなくて大変でした。他県の産地にまで勉強に行ったりしながら続けました。暑すぎて栽培ができない島原の夏、ビニールハウスをマルチのように地面にかけ、太陽熱で土壌を殺菌する小田原さん。ミニトマトを一粒ずつ収穫

するその手は、35年の努力の表れであり、長崎有機農業研究会を今も支えています。

「ママで私たちが作りました」

地形や土質、そして品目・量においてまで努力を重ね続けてきた長崎・島原。それでも、じゃがいもは北海道、玉ねぎは兵庫県、トマトは熊本県と、現状、どうしても二番手になってしまいます。じゃがいもを栽培する田口康文さんは、5月に収穫時季を迎える畑を見ながら話します。「だから今、長崎県で作られた品種『ナガサキコガネ』も栽培し始めました。300年以上の歴史がある段々畑は、日当たりがよくてミネラルも豊富で、じゃがの味が違う。

この地で、この人たちが作ったものだと、もっと伝えたいんです。後を継いだ子や新規就農者の次世代も、一緒にたくましく育ちつつある長崎有機農業研究会。長崎・島原はきっと、新たな歴史を刻んでいくことでしょう。

※ 農林水産省「2017年産野菜生産出荷統計参考



4 父から農業を継いで5年目の中村智幸さん。熟度を見極めながら収穫します。
5 広いハウスにトマトがずらり。

旬が来ました! 豊かな香り九州の新じゃがいも

1030 500g 338円(税込365円)
1031 800g 458円(税込495円)

※異なる産地のものが届く場合があります。
※一部皮荒れ、小さめのものが入る場合があります。

ぎゅっと詰まったうまみ長崎・中村さんのトマト

1076 400g 518円(税込559円)

※どちらも同時配布のカタログ『ソチオーネ』121号も合わせてご覧ください。



父・近藤正明さんはデラウェアも栽培しています。



地下茎から何本も生えてくるアスパラガス。



就農7年目の息子・近藤慎二さんと妻の実希さん。

イベント

編纂部 大塚 記 ↓ 私も長崎がこのような野菜の一大産地とは知らなかった一人。一面に広がる段々畑、そして、今回お会いした皆さん一人ひとりが、記憶に鮮やかに残っています。今はちょうど新じゃがの季節。島原の風景と長崎有機農業研究会の皆さんに思いを馳せさせていただきます！ (編集部・大塚)

山形村短角牛の里と都市を結ぶ集い 第37回 夏の山形村短角牛ベコツアー 2019.7.13(土)～7.15(月・祝)



今年で37回目を迎える、大地を守る会の長寿の産地交流ツアー。澄んだ空気にあふれる白樺林、牛たちがのんびりと過ごす広々とした牧場、牛飼いや炭焼きなどを営みながら暮らす人々……。夏の3日間、そんな風土に触れながら、山形村短角牛生産者とともに過ごします。木に登ったり川を下ったりして気付く、自然の美しさ。生産者とおしゃべりは、どこか心をほっとさせます。ご家族やご友人と一緒にもちろん、お一人でもご参加も大歓迎。短角牛の故郷で、体も心もすっきりする夏の日を楽しみましょう。

DATA

- 訪問先**…… 岩手県久慈市山形町
※JR「東京駅」集合・解散です。
- 旅行代金**…… 大人(中学生以上)●40,000円、子ども(3歳以上小学6年生以下)●30,000円、3歳未満●無料(新幹線の座席・食事・ふとんなし)※3歳未満の方で新幹線の座席・食事・ふとんが必要の場合、子ども料金となります。※代金はすべて消費税込みです。
- 定員**…… 40名(最少催行人数10名)
- 申込締切**…… 5月31日(金)
- 協力**…… オイシックス・ラ・大地株式会社 ソーシャルコミュニケーション部、岩手県久慈市、JA新いわて、短角牛の里と都市を結ぶ集い

【注意事項】

- 下記の「イベント参加申込書」に、参加希望者全員の氏名、フリガナ、性別、7月13日(土)時点での年齢・学年・生年月日、事前連絡が可能で添付ファイルが受信可能なメールアドレス・当日連絡が可能な携帯電話番号(1家族1つ)をご明記ください。
- 集合・解散場所である東京駅までの往復交通機関は、各自でご手配ください。岩手現地での移動は貸し切りバスを利用します。
- 旅行代金は、「スケジュール(予定)」で○の付いた食事代、宿泊代、貸し切りバス代、往復の新幹線代(東京駅～二戸駅)を含みます。切符の性質上、途中乗車・下車はできませんが、できた場合でも値引きはできません。飲み物代などは含まれません。
- 宿泊は参加者構成により、男女別相部屋になる場合があります。民泊先でも同様です。
- 参加を申し込まれる皆さんと旅行会社との通信は、電子メールを利用します。お持ちでない方はその旨をお知らせください。
- 定員を超えるお申込みがある場合、抽選となります。抽選結果は6月7日(金)までに電子メールでお知らせします。
- 6月7日(金)までに旅行会社(株式会社トビムシ)から、ツアーの詳しい説明文書を電子メールでお送りします。旅行条件をご確認の上、指定日までに旅行代金を指定口座にお振込みください。
- 小学生以下は3名につき大人(中学生を除く)1名の付き添いが必要です。
- 添乗員は同行しますが、オイシックス・ラ・大地株式会社の社員が同行します。
- その他特別な配慮を必要とする方は、お申込みの際、参加にあたり特別な配慮が必要となる旨をお申し出ください。また、状況により別に参加条件を付与させていただく場合があります。

室内に森の緑を飾って「夏至祭」をしませんか? 夏至祭の「木だま飾り」をつくろう 1回目 2019.6.21(金) 10:30～12:30 2回目 2019.6.22(土) 14:00～16:00



森の植物をふんだんに室内に飾り、皆で太陽と森を祝うお祭り「夏至祭」。そこで飾る「木だま飾り」づくりのワークショップを開きます。材料は、里山から届いた植物たち。お部屋に森の霊気を取り込んで、涼やかに夏を迎えましょう!



森の緑の力で、部屋も心も生き生きとします。

DATA

- 会場**…… ゴバイミドリ(新宿区)
※都営新宿線「曙橋駅」より徒歩5分
- 講師**…… RARI YOSHIOさん
- 参加費**…… 4500円 ※材料代を含みます。
- 定員**…… 各10名
- 申込締切**…… 5月24日(金)
- 共催**…… 大地を守る会 森と木の住まいづくりフォーラム、ゴバイミドリ
- ※お申込みの際、希望する参加の回を備考欄にご明記ください。
- ※6月22日(土)には本イベント終了後、「みんなの夏至祭@合羽坂テラス2019」が開催されます(ワークショップに参加した方の参加費2000円)。参加の有無については別途確認します。昨年の様子はこちら <https://youtu.be/mkwt48xHnQ>

お申込みはWEB
または右記申込書を
注文書と一緒に
ご提出ください

大地を守る会 イベント 検索



お問合せ

オイシックス・ラ・大地
ソーシャルコミュニケーション部
TEL●050-5306-8513
E-mail●csr@member.daichi.or.jp

注意事項

当社は、大地を守る会のイベント及び大地を守る会が告知する他団体のイベントにお申込みいただく際、ご記入いただく個人情報をお申込み内容に関する確認、参加者への連絡、抽選、抽選結果連絡、お問合せに対する回答、非常時に関する対応、イベントの質向上管理のために利用させていただきます。なお当社は、イベント等を旅行業者に業務委託する場合があります。この場合、個人情報を開示することがあります。業務委託にあたっては、個人情報の保護に関する契約を締結し、業務委託先が契約を遵守するよう必要かつ適切な管理及び監督を行います。上記に同意の上お申込みください。個人情報の取扱いに関するその他の条件については、当社ウェブサイトの個人情報保護方針をご確認ください。 <https://takuhaidaichi-m.co.jp/information/8>



発行 オイシックス・ラ・大地株式会社
東京都品川区大崎1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー5階
TEL 050-5306-8513

スケジュール(予定)

- 7月13日(土) [朝食×昼食×夕食○]**
東京駅集合≫二戸駅到着≫牧場での給餌体験
≫山形村短角牛生産者や村関係者とのBBQ交流会
≫宿「平庭山荘」泊
- 7月14日(日) [朝食○昼食○夕食○]**
白樺林散策≫シャワークライミング
カヌー&カヤック、木登り体験など(選択制)
≫民泊先での交流夕食≫民泊
- 7月15日(月・祝) [朝食○昼食○夕食×]**
パツタリー村訪問(豆腐作り見学、昔遊び体験など)
≫二戸駅到着≫東京駅解散



- 1 水や空気、緑など、美しい自然を肌で感じることができます。
- 2 山形村短角牛の味わい、生産者たちのおしゃべりを楽しめます。
- 3 最初は少し緊張しても、ごはんを食べる牛たちの姿にほっこり。



旅行企画・実施

株式会社トビムシ 〒106-0032 東京都港区六本木7-3-13 トラストイ六本木ビル5階
東京都知事登録旅行業 第2-6290号 国内旅行業務取扱管理者 占部やよい
TEL●03-6447-0721 お問合せ受付時間●10:00～18:00(土日祝休み)

お酢のチカラを旬の素材と合わせて食卓へ 井上穹子さんのお酢レシピ講座 2019.6.1(土) 13:00～16:00



暑い季節に食べたくなる、さっぱりとしたお酢の料理。「ベジタ使い切り講座」などでもおなじみの料理家・井上穹子さんを講師にお迎えして、旬の素材を使いながら、自分で作れる調味酢のアレンジレシピや料理のこつを学びます。調理デモンストラクション&試食付き。



お酢料理のレパートリーが広がります。

DATA

- 会場**…… オイシックス・ラ・大地
Osaki Kitchen Studio(品川区)
※JR「大崎駅」南改札口から徒歩5分
- 講師**…… 料理家・井上穹子(ひろこ)さん
- 参加費**…… 大人(中学生以上)●3,000円、子ども(小学生)●1,000円
- 定員**…… 30名
- 申込締切**…… 5月17日(金)
- 主催**…… 大地を守る会 発酵ラボ
- ※未就学児のご参加・ご同伴はできません。ご了承ください。



お酢をおいしく
気軽に取り入れましょう

講師の井上穹子さん

2019年5月号 イベント参加申込書

ソーシャルコミュニケーション部行

イベント名				参加人数	会員番号			
				人				
参加者の氏名(フリガナ)	性別	年齢・学年(生年月日)	アレルギーの有無	参加者の氏名(フリガナ)	性別	年齢・学年(生年月日)	アレルギーの有無	
メールアドレス(事前連絡が可能で添付ファイルが受信可能なもの)				携帯電話番号(当日連絡が可能なもの)				

*ご家族の場合は代表者分のみをご記入ください。

備考(会員として登録された「住所」と異なる方がいらっしゃる場合はその方の住所、他連絡事項がある場合はその旨をご記入ください。)

*旅行企画にお申込みされる場合は、フリガナ・生年月日もご記入ください。

*複数のイベントにお申込みされる場合や記入しきれない場合は、「連絡便」などに必要事項を明記の上、ご提出ください。